

2 豊かな自然環境と調和した潤いあるまち

【環境分野】

政策 2-1 豊かな自然環境の保全と創造

- 総合的・計画的な環境対策の推進 (211)
 - 協働による取組の推進 (211-01)
 - 環境教育と環境学習の推進 (211-02)
- 良好な自然環境の確保 (212)
 - 身近な自然環境の保全と創造 (212-01)
 - 貴重な自然環境の保全 (212-02)

政策 2-2 資源が循環する環境共生都市の実現

- 省資源・資源循環の促進 (221)
 - エネルギーの適正利用 (221-01)
 - ごみの減量と再資源化の促進 (221-02)
 - ごみ処理体制の充実 (221-03)
 - 健全な物資循環の確保 (221-04)

政策 2-3 良好な生活環境の形成

- 生活環境の保全 (231)
 - 適正な廃棄物の処理の推進 (231-01)
 - 公害防止対策の充実 (231-02)
- 上下水道等の整備 (232)
 - 安全でおいしい水の安定的な供給 (232-01)
 - 公共下水道等の普及促進 (232-2)
- 緑化・親水空間の充実・創造 (233)
 - 豊かな緑化空間の充実 (233-01)
 - 潤いある親水空間の創造 (233-02)

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 211 総合的・計画的な環境対策の推進 (22年度事業費 17,791千円)

市民一人ひとりの高い環境意識のもと、地球環境を思いやる人づくりを推進し、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化等による環境への影響を低減するまちづくりを目指します。				
アンケート指標	地域・企業・行政が一体となった地域全体の環境保全が行われている	H18実績 30.4%	H20実績 31.0%	H23目標 50~70%

施策 211-01 協働による取組の推進 (22年度事業費 12,203千円)

施策 211-01	目標：市民・事業者・行政の協働体制の強化や、市民・事業者の自主的な活動や取組への積極的な支援を通じて、環境に対する理解の浸透を目指します。			
	指 標			
		H17実績	H20実績	H23目標
	ながの環境パートナーシップ会議の活動への年間参加者数	1,676人	3,152人	3,000人
	ながのエコ・サークル認定数(累計)	131件(H18)	216件	250件

【211-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
環境基本施策策定 [H22 拡大] [環境政策課]	長野市環境基本計画により環境施策を総合的・計画的に推進するとともに、進行管理を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次長野市環境基本計画の策定(～平成23年度) ・基本計画の進捗状況の管理 ・環境審議会における環境問題・施策に係る審議 ・環境白書の作成公表 	
		22年度事業費	8,853 備考
ながの環境パートナーシップ会議負担金 [環境政策課]	市民・事業者・行政の協働により運営されている「ながの環境パートナーシップ会議」に対し負担金を交付する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ながの環境パートナーシップ会議の運営への補助 ・行動プロジェクトの実施 ・総会・幹事会の開催 ・大会、環境フォーラムの開催 	
		22年度事業費	2,400 備考
環境マネジメントシステム推進 [環境政策課]	環境管理の国際規格であるISO14001に基づく「長野市環境マネジメントシステム」を「自己適合宣言」により運用し、市の事務事業から発生する環境負荷を低減させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野市環境マネジメントシステム」の運用 ・内部環境監査の実施 ・環境首都コンテスト研修等 	
		22年度事業費	526 備考
ながのエコ・サークル事業 [生活環境課]	市民や事業者のごみ分別に対する意識を高め、ごみ減量と再資源化の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量やリサイクルに配慮した事業活動に積極的に取り組んでいる事業所をエコ・サークルとして認定、周知する。 ・認定シール印刷 ・新聞広告 	
		22年度事業費	424 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 211-02	環境教育と環境学習の推進 (22年度事業費 5,588千円)			
	目標：あらゆる機会を通じた啓発や環境教育・環境学習を行うことにより、市民や事業者の環境に対する責任と自覚を促し、環境対策への意識と能力の向上を目指します。			
指 標		H17実績	H20実績	H23目標
こどもエコクラブ会員数		255人	1,050人	1,080人
市主催の環境学習会・自然観察会の年間参加者数		257人	182人	400人

【211-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
環境教育 [環境政策課]	環境に関する情報提供により、市民一人ひとりの環境問題に対する意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習会の開催 ・環境教育指導者の養成 ・こどもエコクラブ支援 ・環境学習コーナーの運営 	
		22年度事業費	5,138 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 212 良好な自然環境の確保 (22年度事業費 6,168千円)

豊かな自然環境のもとに多様な生態系が健全に維持され、きれいな水や大気、身近な緑とのふれあいがあるまちづくりを目指します。				
アンケート指標	豊かな自然と触れ合える場所が豊富にある	H18実績 68.2%	H20実績 71.5%	H23目標 70%以上

施策 212-01	身近な自然環境の保全と創造 (22年度事業費 6,026千円)	目標：市民・事業者・行政の協働により、里山や河川等の身近な自然環境の保全と創造を目指します。		
	指 標	H18実績	H20実績	H23目標
ホテルを見かけることがある市民の割合		17.3%	20.0%	30%

【212-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
自然環境保全調査	動植物の生息・生育環境の継続的な調査・対策により、生物の多様性を確保するとともに、森林・河川・農地などの自然環境の保全を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・長野市版レッドデータブック「大切にしたい長野市の自然」改訂版の作成 ・実験林での植生管理手法の確立や原生種の育成等により飯綱高原の豊かな自然環境を復元する。 	
H22 拡大 [環境政策課]		22年度事業費	6,006 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 221 省資源・資源循環の促進 (22年度事業費 3,254,498千円)

市民・事業者・行政がそれぞれの役割に応じ、ごみの発生・排出抑制、再資源化や省エネルギーを促進することで、環境に負荷をかけない資源が循環する環境共生都市の実現を目指します。				
アンケート指標	資源のリサイクルやごみの減量化に対する取組が盛んである	H18実績 68.8%	H20実績 58.9%	H23目標 70%以上

施策 221-01	エネルギーの適正利用 (22年度事業費 158,006千円)			
	目標：公共施設をはじめ、家庭や事業所における省エネルギーを促進するとともに、積極的に新エネルギー等を活用することにより、限りある資源の有効利用を目指します。			
指標		H17実績	H20実績	H23目標
太陽光発電量(住宅用)(累計)		3,565kW	5,378kW	8,800kW
太陽光発電量(公共施設・事業所等)(累計)		87kW(H16)	411kW	1,500kW

【221-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
温暖化防止企画・調査 [H22 拡大] [環境政策課]	地球温暖化の原因となる温室効果ガスの低減を図るため、新エネルギー・省エネルギーの導入推進を啓発する。	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ、新エネ推進のための各種普及啓発 ・環境政策課及び清掃センターへの電気自動車導入 [H22 新規] 	
		22年度事業費	3,375 備考
地球温暖化防止活動推進センター補助金 [H22 新規] [環境政策課]	地球温暖化対策の推進に関する法律第24条に基づき、長野市地球温暖化防止活動推進センターを指定する。	<ul style="list-style-type: none"> 指定センターに補助金を交付し、以下の事業を実施 ・地球温暖化に関する啓発活動及び広報活動 ・温室効果ガス排出量抑制等のための措置に関する照会及び相談への助言 ・日常生活に関する温室効果ガス排出の実態調査 	
		22年度事業費	14,000 備考
太陽光発電システム普及促進事業補助金 [H22 拡大] [環境政策課]	新エネルギー導入促進のため、個人住宅に設置する太陽光発電システムの経費の一部を補助する。 新たに店舗等に事業者が設置の場合も補助対象とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・出力4kW以下の部分 1kWあたり30,000円 ・4kWを超え10kW以下の部分 1kWあたり70,000円(ただし、個人用は7kW、33万円限度) 毎年度 個人820件・事業所10件程度の補助金交付	
		22年度事業費	116,932 備考
バイオマス利活用 [環境政策課]	・バイオマスタウン構想に基づき、地球温暖化防止、中山間地域の活性化、新たな産業の創出などをめざし、バイオマス資源の有効活用を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・市有施設へ「木質バイオマスボイラー」を導入するため実施設計を行う。 	
		22年度事業費	2,000 備考
エムウェーブ太陽光発電システム設置事業 [H22 新規] [観光課]	長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)において、新たなエネルギー資源の利用を進め、地球温暖化の抑制に資するとともに、環境に対する意識啓発を図る。	<ul style="list-style-type: none"> エムウェーブに太陽光発電システムを設置する。 ・システム設計及び監理業務 ・太陽光発電システム設置 	
		22年度事業費	20,000 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 221-02	ごみの減量と再資源化の促進 (22年度事業費 318,073千円)			
	目標：市民一人ひとりの「もの」を大切に作る意識のもと、ごみになるものを減らし、繰り返し使えるものは使い、資源として再生利用すること(3R)により、ごみの減量と再資源化の促進を目指します。			
指 標		H17実績	H20実績	H23目標
市民一人当たりの家庭系一般廃棄物の可燃ごみ量		164 kg	163 kg	160 kg
年間の事業系一般廃棄物の可燃ごみ量		47,558 t	41,408 t	42,000 t
家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める生ごみの割合		50%	44%	40%

【221-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
ごみ分別等啓発・指導 [生活環境課]	分別収集の徹底により、ごみの減量と再資源化の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ分別強調月間における、ごみ集積所巡回指導 ・ごみカレンダー及び啓発用チラシ等の作成 ・多量排出事業所への訪問指導 ・生ごみ減量啓発 ほか	
		22年度事業費	29,788 備考
生ごみ自家処理機器購入費補助金 [生活環境課]	家庭での生ごみの堆肥化の普及とごみの減量・再資源化の促進を目的に生ごみ自家処理機器の購入者に補助金を交付する。	購入費の1/2 上限額30,000円の補助 ・電動・手動生ごみ処理機 550台程度/年 購入費に対して3,000円以内の補助 ・生ごみ処理容器(100ℓ以上) 250台程度/年 ・生ごみ処理容器(100ℓ未満) 250台程度/年	
		22年度事業費	16,445 備考
資源回収報奨金 [生活環境課]	資源物を回収した団体に対し、回収量に応じ報奨金を交付する。	<ul style="list-style-type: none"> ・6円/kgの報奨金交付 ・新聞 0円/kg、ダンボール 1円/kg、雑誌 2円/kg (いずれも上限金額)の逆有償分加算金交付 ・資源回収報奨金交付団体資源回収量 16,000ト程度/年	
		22年度事業費	104,029 備考
リサイクルハウス設置補助金 [生活環境課]	資源回収活動の活性化を目的にリサイクルハウスを設置した区や区の環境美化推進会等に補助金を交付する。	毎年度20件程度の補助金交付 経費の3/4以内 ・建築物2.0㎡から3.3㎡未満 上限105,000円 ・建築物3.3㎡以上 上限200,000円 ・市長が特に認めるもの 上限600,000円	
		22年度事業費	4,000 備考
家庭ごみ処理手数料制度 [生活環境課]	家庭ごみ処理手数料制度の運用管理システムを維持し、必要な事務等を実施する。	家庭ごみ処理手数料制度にかかる費用 ・管理システム維持経費 ・手数料徴収事務委託 ・減費用指定袋等作製	
		22年度事業費	44,744 備考
大型生ごみ処理機支援モデル事業 [生活環境課]	地域単位の生ごみ処理を推進支援するため、大型生ごみ処理機導入モデル事業を実践する。	大型生ごみ処理機設置 ・モデル地区1箇所 1台導入	
		22年度事業費	2,654 備考
リサイクルプラザ管理運営 [清掃センター]	様々なイベントや講座を開催することにより、市民のリサイクル意識を高揚し、ごみの減量と再資源化を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル情報の発信 ・リサイクル体験講座の開催 ・イベントの開催 ・リサイクル広場の開設 ほか	
		22年度事業費	17,200 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 221-03	ごみ処理体制の充実 (22年度事業費 2,778,419千円)			
	目標：資源循環に配慮したごみ焼却施設等の建設や、地域での資源循環の取組を支援することにより、環境にやさしいごみ処理体制の充実を目指します。			
指 標		H18実績	H20実績	H23目標
生ごみ等を地域内で再資源化する取組を行っている市民団体数(累計)		1団体	2団体	3団体

【221-03 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
ごみ収集運搬 [生活環境課]	排出されたごみを適正かつ円滑に収集する。また、サンデーリサイクルの実施により缶・ビン等を回収する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集運搬(品目ごとの収集) ・可燃ごみ、不燃ごみ、紙、ビン、缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、剪定枝葉等 ・サンデーリサイクルの実施による資源物の拠点回収 	
		22年度事業費	1,020,360 備考
ごみ処理施設計画 [生活環境課]	長野広域連合のごみ焼却施設の建設に関して、地区住民に対する視察及び研修会を開催するとともに、長野広域連合に対して必要な負担をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価の実施 ・住民を対象とした先進施設の視察、研修会の開催 	
		22年度事業費	133,987 備考
焼却施設管理運営 [清掃センター]	焼却施設を適切に維持管理する。	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却処理するための施設運転委託 ・施設点検委託 ・薬品類の購入 ほか 	
		22年度事業費	485,472 備考
ごみ処理施設改修 [清掃センター]	ごみ処理施設(焼却施設、資源化施設、最終処分施設)を安全かつ効率的に運用するため、老朽化した設備の維持修繕及び更新を計画的に行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却炉主要設備オーバーホール工事 ・1号炉付帯設備外工事 ・資源化施設主要設備オーバーホール工事 ・資源化施設不燃粗大受入コンベア修繕工事 ・最終処分場水処理施設補修工事 ほか 	
		22年度事業費	677,474 備考

施策 221-04	健全な物質循環の確保 (22年度事業費 -)			
	目標：雨水や未利用の木材を有効に利活用することにより、水や木質資源の適正な循環の確保を目指します。			
指 標		H17実績	H20実績	H23目標
家庭での雨水貯留施設による貯留量(累計)		396,000 ㍓	1,084,800 ㍓	1,373,000 ㍓

【221-04 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
雨水貯留施設設置補助金 311-02 掲載 [河川課]	雨水を貯め、流出を抑制するための雨水貯留施設の設置費用及び浄化槽からの転用費用に対して、補助金を交付する。	雨水貯留施設設置の補助	
		22年度 200件 23年度 200件 24年度 200件	
		22年度事業費	(16,300) 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 231 生活環境の保全 (22年度事業費 1,223,573 千円)

地球環境問題を視野に入れ、廃棄物の適正処理や公害防止意識の高揚を図ることにより、清潔で快適な生活環境の実現を目指します。				
アンケート指標	騒音や悪臭がなく快適に暮らせる地域が保たれている	H18実績 63.5%	H20実績 63.8%	H23目標 70%以上

施策 231-01	適正な廃棄物の処理の推進 (22年度事業費 1,184,088 千円)	目標：産業廃棄物処理業者や一般廃棄物処理業者等に対する監視や指導などにより廃棄物の適正処理を図るとともに、パトロール等を実施し、不法投棄のない美しい生活環境を目指します。		
	指標	H17実績	H20実績	H23目標
年間の一般・産廃処理業者等への立入検査実施数		747件	722件	915件

【231-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
一般・産業廃棄物処理監視指導 [廃棄物対策課]	廃棄物の適正処理推進のため、一般・産業廃棄物処理業者や一般・産廃処理施設設置事業者を監視・立入検査する。	<ul style="list-style-type: none"> 一般・産業廃棄物処理業や一般・産廃処理施設設置の許可及び審査 許可業者及び施設への監視・立入検査の実施 焼却炉及び最終処分場のダイオキシン類濃度の測定ほか 	
		22年度事業費	10,522 備考
環境美化啓発 [環境政策課]	環境美化意識の高揚を図り、ポイ捨てや不法投棄を防止する。	<ul style="list-style-type: none"> バスを利用した広告の掲載等環境美化啓発の実施 (仮称)ポイ捨て禁止条例の制定に関する調査検討 	
		22年度事業費	2,639 備考
不法投棄対策 [H22 拡大] [生活環境課]	パトロールの実施により、不法投棄物を早期発見・早期回収し、不法投棄をされにくい環境づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 職員によるパトロールの実施 不法投棄パトロール及び回収業務委託 監視カメラの設置 長野県グリーンニューディール基金に基づく補助金の活用により、事業の充実を図る。[H22 新規]	
		22年度事業費	24,535 備考
し尿処理運搬業者合理化事業 [衛生センター]	公共下水道等が普及する中、し尿収集運搬業者の経営規模の適正化と収集運搬体制の合理化のため、し尿収集運搬車両の計画的な減車に対して助成する。	第四次長野市合理化事業計画に基づく、し尿収集車両の減車 22年度 3台減車 23年度 4台減車	
		22年度事業費	65,250 備考 H23 終了
し尿収集運搬 [生活環境課]	し尿及び浄化槽汚泥の収集運搬を委託し、適正処理を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> し尿収集運搬委託 浄化槽汚泥収集運搬委託 し尿処理手数料の徴収事務委託 	
		22年度事業費	480,923 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 231-02	公害防止対策の充実 (22年度事業費 39,485千円)			
	目標：大気・水質・騒音等に関する環境基準の達成・維持や、生活騒音等の防止に向けた啓発により、健康で安全な生活環境の形成を目指します。			
指 標		H17実績	H20実績	H23目標
年間の公害の苦情件数		208件	164件	140件
大気汚染に係る二酸化窒素濃度の環境基準適合割合		100%	100%	100%

【231-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
環境衛生検査 [環境衛生試験所]	河川や大気の定期的な環境測定や事業所排水の検査及びばい煙測定により、水質や大気の状態を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ・中小河川・湖沼・地下水等の検査 ・大気観測局での常時監視 ほか 	
		22年度事業費	13,519 備考
環境汚染対策 [環境政策課]	大気汚染、水質汚濁の実態調査や発生源となる事業者の指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・有害大気汚染物質調査 ・ダイオキシン類測定(大気・水質・土壌・底質) ・水生生物調査 ・大気・水質等環境監視測定 	
		22年度事業費	20,251 備考
生活環境公害対策 [環境政策課]	騒音・振動・悪臭など生活環境に密着した公害の実態調査及び指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車騒音調査 ・悪臭物質測定 ・放置自動車撤去 	
		22年度事業費	5,695 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 232 上下水道等の整備		(22年度事業費 39,879,076千円)		
ライフラインとして重要な上下水道等を計画的・効率的に整備し、安全で快適な生活環境の形成を目指します。				
アンケート指標	生活廃水や汚水の処理が、適切に行われている	H18実績 71.3%	H20実績 69.1%	H23目標 70%以上

施策 232-01	安全でおいしい水の安定的な供給	(22年度事業費 12,303,180千円)		
	目標：計画的な水道施設を整備しながら、日常生活に必要な不可欠な水の安全で安定的な供給を目指します。			
指 標		H17実績	H20実績	H23目標
配水ブロック化の実施率		23.3%	48.0%	87.7%
老朽管解消率		37.6%	52.2%	73.7%

【232-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
老朽管解消事業 [配水管理課]	善光寺周辺の老朽化した配水管と送配水幹線を更新・整備する。 ・事業期間：H11～H27	22年度の更新・整備内容 ・配水管 50mm～250mm L=2,570m ・配水幹線 350mm・400mm L=1,540m	
		22年度事業費 508,500	備考 H27終了
長野地区配水ブロック化事業 [サービスセンター]	長野地区の配水管網をブロック化し、ライフラインの確保と安定給水及び維持管理の向上を図る。 ・73ブロック ・事業期間：H9～H30	配水ブロック仕切及び流入ピットの設置	
		22年度事業費 49,000	備考 H30終了
鉛製給水管解消事業 [サービスセンター]	安全でおいしい水の供給を目的に鉛製給水管を交換する。 ・事業期間：H15～H23	22年度 1,195箇所 23年度 458箇所を解消予定	
		22年度事業費 112,200	備考 H23終了
簡易水道施設整備 [配水管理課]	戸隠地区・鬼無里地区・大岡・信州新町・中条地区の簡易水道施設整備及び老朽管の布設替えを定期的に行う。	・簡易水道統合整備事業 (浄水場及び配水池等施設の整備 ほか) ・老朽管等送・配水管の布設替え	
		22年度事業費 410,930	備考 合併・過疎 H28終了
水源・浄水場等施設整備事業 [浄水課]	水源や浄水場の老朽化した施設の整備及び更新を行い、災害に強い施設づくりや水質管理の徹底を図り、安全でおいしい水の安定供給体制を維持する。	・川合新田水源施設整備 ・夏目ヶ原浄水場施設整備	
		22年度事業費 888,243	備考 H24終了

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 232-02	公共下水道等の普及促進 (22年度事業費 27,575,896千円)			
	目標：全戸水洗化を目指した公共下水道等の整備により、水質の保全と衛生的な生活環境の形成を目指します。			
指 標		H17実績	H20実績	H23目標
下水道等の普及率		81.5%	88.7%	93.7%

【232-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
合併処理浄化槽設置事業補助金 [環境政策課]	公共下水道整備区域外に合併処理浄化槽を設置する場合に補助する。	個人設置の合併処理浄化槽への補助金交付 22年度 合併処理浄化槽 32基 23年度以降は、上下水道局所管の戸別浄化槽事業が全市に拡大され、浄化槽整備がその事業に移行することにより対象地域を縮小予定	
		22年度事業費	17,200 備考
単独公共下水道事業(東部処理区) [下水道建設課]	犀川以北の旧長野地区の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：S27～H30 ・計画処理面積：3,221.5ha	22年度 汚水管渠整備面積 1.4ha	処理場建設・改築
		23年度 汚水管渠整備面積 2.5ha	処理場建設・改築
		24年度 汚水管渠整備面積 2.8ha	処理場建設・改築 ほか
		22年度事業費	562,800 備考 H30終了
千曲川流域下水道関連公共下水道事業(下流処理区) [下水道建設課]	古里・柳原・朝陽・若槻・長沼・若穂・豊野地区等の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：S61～H30 ・計画処理面積：2,522.2ha	22年度 汚水管渠整備面積 4.9ha	
		23年度 汚水管渠整備面積 1.7ha	
		24年度 汚水管渠整備面積 6.0ha	
		22年度事業費	195,000 備考 H30終了
千曲川流域下水道関連公共下水道事業(上流処理区) [下水道建設課]	篠ノ井・松代・川中島・更北地区の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：H4～H30 ・計画処理面積：3,925.6ha	22年度 汚水管渠整備面積 136.4ha	
		23年度 汚水管渠整備面積 163.5ha	
		24年度 汚水管渠整備面積 127.7ha	
		22年度事業費	2,398,000 備考 H30終了
特定環境保全公共下水道事業(下流処理区) [下水道建設課]	松代・若穂地区の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：H10～H30 ・計画処理面積：394.5ha	22年度 汚水管渠整備面積 28.6ha	
		23年度 汚水管渠整備面積 23.9ha	
		24年度 汚水管渠整備面積 29.7ha	
		22年度事業費	640,000 備考 H30終了

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 233 緑化・親水空間の充実・創造 (22年度事業費 1,176,202千円)

生活に身近な緑化空間の充実や親水性に配慮した河川等の整備により、やすらぎを感じる空間の充実と創造を目指します。				
アンケート指標	やすらぎや潤いを感じられる公園や河川が整備されている	H18実績 51.3%	H20実績 50.0%	H23目標 70%以上

施策 233-01	豊かな緑化空間の充実 (22年度事業費 1,086,202千円)	目標：市民の緑化意識の高揚を図るとともに、豊かな自然環境に調和した質の高い緑化を推進し、緑や花々にふれることのできる空間の充実を目指します。		
	指 標	H17実績	H20実績	H23目標
市民一人当たりの都市公園面積		7.04 m ²	7.28 m ²	7.48 m ²
都市公園面積(累計)		268.62 ha	277.37ha	285.5 ha

【233-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
緑化意識啓発事業 [公園緑地課]	緑化樹木の配布、ながの花と緑大賞の実施、緑花まつり開催への補助により、緑化に対する意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学・結婚・新築記念樹及び緑化樹木の配布 ・優れた花づくりや緑化活動を行う個人や団体を顕彰する「ながの花と緑大賞」の実施 ・緑と触れあえる機会を提供する「緑花まつり」の開催に対する補助 	
		22年度事業費 14,276	備考
篠ノ井中央地区公園建設 [公園緑地課]	地域住民の憩いの場や交流拠点として厚生連篠ノ井総合病院に近接する地区公園を整備する。 ・事業期間：H13～H26 ・整備面積：約6.0ha	22年度 園路広場整備工、用地取得等 外周道路整備W=8m、L=30m 23年度 用地取得1,000m ² 施設整備0.5ha 24年度 用地取得1,000m ² 施設整備0.5ha	
		22年度事業費 197,315	備考 H26終了
都市公園改修 [公園緑地課]	開設済みの都市公園において、多様な市民ニーズに対応するための施設機能を拡充し、リニューアル化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・草刈業務委託 ・公園改修 ・桜の名所づくりほか 	
		22年度事業費 10,650	備考
茶臼山動物園再整備 [公園緑地課]	施設の老朽化が進んでいる本公園を再整備し、魅力ある動物園を目指す。 ・事業期間：H18～H32 ・公園面積：13.4ha	22年度 基本設計、連絡道路工事W=6m、L=105m 23年度 実施設計 24年度 獣舎整備	
		22年度事業費 17,000	備考 H32終了、合併

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 233-02	潤いある親水空間の充実 (22年度事業費 90,000千円)			
	目標：河川等がもつ環境面での多様な機能に配慮し、市民が水に親しみながら、自然環境を学習できるような親水空間の創造を目指します。			
指 標		H17実績	H20実績	H23目標
多自然型河川の整備延長		3,118m	3,537m	3,950m

【233-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成22年度以降の事業内容	
長沼地区桜づつみモデル [河川課]	千曲川左岸の堤防強化を図るとともに、堤防側帯に桜等を植栽し、良好な水辺空間とする。 ・事業期間：H13～H24 ・総延長：3,250m	22年度 遊歩道 W=2.3m L=400m 管理道路工 W=2.5m L=400m ほか	23年度 遊歩道 W=2.3m L=400m 管理道路工 W=2.5m L=60m 24年度 遊歩道 W=2.3m L=1,000m ほか
		22年度事業費	